学校番号	３０１１

令和８年度　工業科(工学系)

教科	工業	科目	課題研究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

課題研究は、今まで２年間で学習したことを総合的に理解し、さらにそのテーマの専門性を深化させて産業界を支える人材となることが目標です。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
基礎的・基本的な知識と技術を習得するとともに、現代社会における工業の意義や役割を理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
工業技術の諸問題を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって解決する。
【学びに向かう力、人間性等】
工業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各テーマに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解している。	各テーマに関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	各テーマに関する課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期		･課題の選定 ･課題決定と進め方 ･準備 ･課題に取り組む	a: 研究に必要な情報を収集して研究内容を検討する。 b:研究テーマを設定し、年間計画を考えている。 c: 前年度の実習等を参考に、各研究テーマを理解している。	課題に対して、興味･関心を持って意欲的にと組んでいるか等の学習状況の観察、製作品、自己評価･相互評価等、総合的に判断し評価を行う。	課題に対して、興味･関心を持って意欲的にと組んでいるか等の学習状況の観察、製作品、自己評価･相互評価等、総合的に判断し評価を行う。	課題に対して、興味･関心を持って意欲的にと組んでいるか等の学習状況の観察、製作品、自己評価･相互評価等、総合的に判断し評価を行う。

2学期		･課題に取り組む ･課題の完成 ･基礎データの収集 ・データの分析 ・作品の改善	a: 各組立、測定などより得られた結果がなぜ起こったかを検討出来る。 b: 製作する作品や実験に対して以降の内容の検討が出来ている c: 各課題に別れ取り組み、計画通りに進めている。	課題に対して、興味･関心を持って意欲的にと組んでいるか等の学習状況の観察、製作品、自己評価･相互評価等、総合的に判断し評価を行う。	課題に対して、興味･関心を持って意欲的にと組んでいるか等の学習状況の観察、製作品、自己評価･相互評価等、総合的に判断し評価を行う。	課題に対して、興味・関心を持って意欲的にと組んでいるか等の学習状況の観察、製作品、自己評価・相互評価等、総合的に判断し評価を行う。
3学期		･課題研究の発表会に向けての準備 ・研究発表 ・研究の総括	a: 1年間の成果の総括が出来ているか。 b: 具体的な発表内容が他の人に伝わる発表が出来たか。 c: 各課題の内容を整理し発表会への資料整理が出来ているか。	学習状況の観察、製作品、発表についての表現などはどうか、自己評価･相互評価等を、総合的に判断し評価を行う。	学習状況の観察、製作品、発表についての表現などはどうか、自己評価･相互評価等を、総合的に判断し評価を行う。	学習状況の観察、製作品、発表についての表現などはどうか、自己評価・相互評価等を、総合的に判断し評価を行う。

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度